

この分科会の提言者のお一人でもありません。明石徹之さんの保護者でもあります。徹之さんは自閉症で超多動であり、子どものころには、施設か地域かで心が揺れ動き、苦しみを悩みました。障害のある周りの仲間の方々から、みんな一緒に暮らしていくのが正常な社会と学び、社会の一員として生活する、地域に飛び出す勇気を得る、隠さず地域に飛び出すことを学ぶことなどを子育てから今までの歩みを振り返り報告されました。

午後のシンポジウムでは、徹之さんは、中学から高校卒業するまで、風呂の掃除、電気部品の組み立て、清掃車でのごみ収集など七つの仕事を体験し、清掃車が好きでこの仕事を続けたいと勉強して、川崎市の公務員として就職できたこと、ジョブコーチやボランティアと一緒に一生懸命働いていることを報告されました。

本人からの提言として、横浜市奈良崎さんから、小学校は普通学級、中学は特殊学級、高校は養護学校へ通った経験から、作業も大事だけれど、社会のルールを教えてほしい、自分にも夢があるから、これにそった授業を、知的のハンディに応じた学校を等々、本当に具体的にわかり易く訴えられました。

また、行政関係者からは、北海道の特別支援教育の現状と課題について、障害のある息子さんを持つ市会議員からは、一歩一歩福祉の改善に努め、「福祉を社会に伝える」とを自分の役目と考えている等、それぞれの立場から提言されました。学齢期を持つ参加者からは、子どもはどんどん成長していく、学校も行政もそのスピードにあわせてしっかり取組んでほしいと切実に話されました。(長田昇)

**第二分科会【働く】**

◆基調講演「地域で暮らすは地域で働く」(東京都育成会) 障害者雇用は自立支援法による就労支援施策の強化やトライアル雇用、ジョブコーチなどで大きく変化し発展している。官公庁、地方自治体での雇用も創出され、多様な雇用形態で短時間労働しながら作業所で働くことも。障がいの人にも夢があるから、これにそった授業を、知的のハンディに応じた学校を等々、本当に具体的にわかり易く訴えられました。

また、「福祉を社会に伝える」とを自分の役目と考えている等、それぞれの立場から提言されました。学齢期を持つ参加者からは、子どもはどんどん成長していく、学校も行政もそのスピードにあわせてしっかり取組んでほしいと切実に話されました。(長田昇)

◆提言 ○二人の本人から体験発表があり、職場での働く条件や環境改善を求める声を聞いた。○十八年十月にいち早く自立支援法による新事業A型とB型に移行した大分市の施設からは、一時的に給料が大巾に減り大変だったが、県庁の職員食堂や各施設内喫茶店とメンテ、リサイクルの業務を通し、まちで働き、まちで暮らす本人を支援し、職員の意識が高まった。○廃油とOA機器リサイクル企業からは、理論だけでは営利を求められない。企業と福祉の概念を両方もつ人のマネジメントがあり、企業と福祉が協力

する。官公庁、地方自治体での雇用も創出され、多様な雇用形態で短時間労働しながら作業所で働くことも。障がいの人にも夢があるから、これにそった授業を、知的のハンディに応じた学校を等々、本当に具体的にわかり易く訴えられました。

以上、四人から提言があり、北海道の助言者と共に、企業就労への取りくみ・工賃をふやすための取りくみ・さまざまな働き方・就労移行支援と就労継続支援・地域活動支援センターの役割・障がいの重い人たちの「働く」を考える等について検討されました。涼しさを期待しての札幌全国大会でしたが、北海道らしからぬ暑さの中で、親、本人だけでなく、支援学校、施設、企業からの参加に熱い思いをもった大会でした。(大西美代子)

**第三分科会【暮らす】**

基調講演は社会福祉法人同愛会理事長 高山和彦氏のお話を伺い、ダウン症の女性が認知症になった事例から、現代社会の少子高齢化の家族環境におけるケア力が益々衰える中、グループホームは在宅死が可能となる新たな「家族」になるという力強い言葉

に心うたれました。午後からは「札幌みんなの会」利用者ご本人田中陽子さんから、グループホームに生活するようになって半年、実際に体験すると、自分にとってホームでの生活も大変で、今まで違った所にいた人との生活も疲れるが、「自分で生活していくための第一歩になる」と心に言い聞かせ頑張っているという心強い発表でした。

もう一人の利用者の「伊達わかば会」岡田亘弘さんからは、家庭の事情で二十七歳の時に施設に入所したが、三年で退所しグループホームに入った。他の人との生活が合わず、一人で暮らしたいと思っていた時に彼女と出会い、お互い助け合い、自分達で出来ないところは支援員さんや、世話人さんに相談したり助けてもらい、幸せに暮らしているというほほえましい発表でした。

その後、社会福祉法人「さざんか会ゆたか福祉苑」理事長 宮代隆治氏からの提言が